

1. 動脈圧トランスデューサーの高さを 40 cm 上昇させると血圧表示は何 mmHg 変化するか。ただし、水銀の比重は 13.6 とする。
- a 約 40 下がる。
 - b 約 30 下がる。
 - c 変わらない。
 - d 約 30 上がる。
 - e 約 40 上がる。

正解：b

2. 迅速導入について正しいのはどれか。
- (1) 高濃度酸素を 3 分間吸入する。
 - (2) 30 N の力で輪状軟骨部を圧迫する。
 - (3) 肥満患者では酸素飽和度の低下が早い。
 - (4) 輪状軟骨を圧迫するとマスク換気が不可能となる。
 - (5) チューブ位置を確認できるまではカフを膨らませない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

3. 硬膜外麻酔の適応とならないのはどれか。
- (1) 頭蓋内圧亢進
 - (2) 穿刺部位の感染
 - (3) 血小板数が 4.5 万/ μ L
 - (4) ヘパリン投与中止 12 時間後
 - (5) プロトロンビン時間 (PT-INR) が \geq 1.2
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

4. 脊髄くも膜下麻酔での必要な麻酔高と術式の組み合わせで誤っているのはどれか。
- a 虫垂切除…………… T5
 - b 帝王切開術…………… T5
 - c 鼠径ヘルニア根治術…………… T10
 - d 経尿道的手術…………… L2
 - e 肛門手術…………… S2

正解：d

5. DOAC に関して正しいのはどれか。
- (1) トロンピンと Xa を阻害する。
 - (2) 腎機能によって投与量を調整する。
 - (3) 薬効は PT や aPTT でモニターできる。
 - (4) 手術 1 週間前からの休薬が必要である。
 - (5) 脊髄くも膜下麻酔を行う場合は術前の休薬が必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

6. 日帰り手術について正しいのはどれか。
- (1) 3 歳未満には適応できない。
 - (2) 自家用車を運転して帰宅する。
 - (3) 翌朝までは食事量は少なくする。
 - (4) 責任のある成人の付き添いのもとに帰宅する。
 - (5) 日帰り手術後 24 時間までは重要な決定をしない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

7. 術前外来を設置することの利点として誤っているものはどれか。
- a 入院期間の短縮
 - b 術前評価の効率化
 - c 多職種との連携が不要
 - d 患者のリスクの早期発見
 - e プライバシーの確保が容易

正解：c

8. 胎児心拍数陣痛図 (CTG: cardiotocogram) について誤っているのはどれか。
- a 遅発一過性徐脈は胎児機能不全を示す。
 - b 早発一過性徐脈は子宮収縮に伴って生じる。
 - c 一過性頻脈は胎児アシドーシスの指標である。
 - d 胎児心拍数基線の正常範囲は 110~160 bpm である。
 - e 基線細変動の減少・消失は胎児アシドーシスの指標である。

正解：c

9. 全身麻酔からの覚醒について正しいのはどれか。
- (1) 新鮮ガス流量は吸入麻酔薬の排泄に影響する。
 - (2) オピオイドは全身麻酔からの覚醒に影響しない。
 - (3) 呼びかけに反応すれば呼吸回数は少なくとも抜管できる。
 - (4) 抜管する前にあらかじめ高濃度酸素を十分吸入させておく。
 - (5) 神経刺激装置を用い非脱分極性筋弛緩薬の残存効果を確認する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

10. 除細動の適応として誤っているのはどれか。
- (1) 心静止
 - (2) 心室細動
 - (3) 心室頻拍
 - (4) 洞不全症候群
 - (5) 無脈性電気活動
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

11. 人体の電撃反応について正しいのはどれか。
- (1) 体表面からの電撃をマクロショックと言う。
 - (2) 心臓に直接流れる電撃をマイクロショックと言う。
 - (3) 体表面に1 mAの電流が流れると行動の自由を失う。
 - (4) 体表面からビリビリ感じ始める電流は10 mAである。
 - (5) 心臓に直接0.1 mAの電流が流れると心室細動を誘発する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

12. 片肺換気のための特殊なチューブやデバイスについて正しいのはどれか。
- (1) ダブルルーメンチューブには左用と右用がある。
 - (2) 挿管困難症例ではダブルルーメンチューブが適している。
 - (3) 気管支ブロッカーは術後にチューブの入れ替えが必要になる。
 - (4) 気管支ブロッカーは術側肺に気管支ファイバースコープの挿入が行えない。
 - (5) ダブルルーメンチューブは術側の気道分泌物や出血が多い場合に適している。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

13. 輸血について正しいのはどれか。

- (1) 血小板濃厚液は保存期間は 21 日間である。
 - (2) T & S では不規則抗体のスクリーニングを要する。
 - (3) T & S では交差適合試験を行わずに血液を準備する。
 - (4) 患者の術前ヘモグロビン値は手術血液準備量計算法 (SBOE) の計算に必要である。
 - (5) 最大手術血液準備量 (MSBOS) は施設ごとに過去の術式別平均輸血量を 2.5 倍して算出する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

14. 放射線障害防止法について正しいのはどれか。

- (1) 2 年に 1 回の健康診断を受ける。
 - (2) 被曝線量の管理は各個人で行う。
 - (3) 自らの被曝線量をモニタリングする。
 - (4) 放射線取扱主任者の選任が必要である。
 - (5) 放射線障害予防規定の作成が義務付けられている。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

15. PICC について正しいのはどれか。

- (1) 気胸を起こしにくい。
 - (2) 閉塞を起こしやすい。
 - (3) 内頸静脈に迷入しやすい。
 - (4) 急速大量輸液に適している。
 - (5) カテーテル挿入時に頭部を穿刺側と反対側に向けておく。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

16. 周術期の抗菌薬について正しいのはどれか。
- (1) 広域抗菌薬を使用する。
 - (2) 予防抗菌薬を術後3日以上投与する。
 - (3) 大量出血の場合抗菌薬の再投与を考慮する。
 - (4) 腎機能障害患者の初回投与量は減量しない。
 - (5) 予防抗菌薬の投与は執刀の60分前以内に開始する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

17. 全身麻酔を急速導入して気管挿管操作を終えた3分後に、モニター画面でカプノグラムの波形が確認できないことに気づいた。原因として考えられるのはどれか。
- (1) 食道挿管
 - (2) 気管支挿管
 - (3) アナフィラキシー
 - (4) 呼吸回路の接続部のはずれ
 - (5) カプノグラムからのサンプリングチューブの閉塞
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

18. 全身麻酔中の筋弛緩モニタリングについて正しいのはどれか。
- (1) 手術中はPTCがゼロの状態を維持する。
 - (2) TOF反応比が0.9以上であれば気管チューブを抜管できる。
 - (3) 尺骨神経刺激に対する母指内転筋の反応を測定することが多い。
 - (4) TOF刺激に対する反応数で筋弛緩薬からの至適回復を評価できる。
 - (5) スガマデクスで筋弛緩効果を拮抗する場合には筋弛緩モニタリングは不要である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

19. 術前内服薬の継続と中止に関して正しいのはどれか。
- (1) 避妊薬は手術前4週間は中断する。
 - (2) 抗血小板薬の休薬期間は半減期に基づく。
 - (3) 抗血小板薬の薬効は出血時間で評価する。
 - (4) 抗凝固薬の休薬に伴う合併症について説明をする。
 - (5) 抗血小板薬の休薬は血栓性合併症をふやす可能性がある。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

20. PEA（無脈性電気活動）の原因として正しいのはどれか。
- (1) 低血糖症
 - (2) 大量出血
 - (3) 局所麻酔薬中毒
 - (4) アルカローシス
 - (5) 高カルシウム血症
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

21. ナロキソンで拮抗できるのはどれか。
- a ケタミン
 - b ミダゾラム
 - c フェンタニル
 - d プロポフォール
 - e デクスメデトミジン

正解：c

22. 頭頸部手術の麻酔について誤っているのはどれか。
- a 気管切開術の合併症に気管膜様部損傷がある。
 - b 喉頭浮腫に対して予防的ステロイド投与が有効である。
 - c 甲状腺全摘術後には、抜管直後から気道閉塞に注意する。
 - d 扁桃摘出術の麻酔では、気管チューブの逸脱に注意する。
 - e 気管切開術後早期のカニューレ事故抜去では、経口挿管は禁忌である。

正解：e

23. 産科危機的出血およびその対応について誤っているのはどれか。
- a 凝固障害を合併することが多い。
 - b 前置胎盤は出血のリスクである。
 - c 産科 DIC スコアが8点以上である。
 - d ショックインデックスとは「収縮期血圧÷心拍数」である。
 - e 経膈分娩において出血量が1Lを超える場合は輸血を考慮する。

正解：d

24. 覚醒遅延について正しいのはどれか。
- (1) 前投薬は覚醒には影響しない。
 - (2) 呼びかけに反応すれば抜管できる。
 - (3) 低ナトリウム血症は覚醒遅延の原因になる。
 - (4) 呼吸数6回/分の場合、麻薬性鎮痛薬の作用遷延を疑う。
 - (5) 覚醒遅延の原因が特定できない場合は頭部CT検査が必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

25. 正しいのはどれか。
- (1) ピアスは電気メス熱傷の原因になる。
 - (2) 入れ墨を入れる際に感染症になりうる。
 - (3) 入れ墨の色素によってCT検査で熱傷になる。
 - (4) 手術部位の入れ墨は電気メス熱傷の原因になる。
 - (5) 磁性体インクはカラーコンタクトにも使用される。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

26. 導入時にマスク換気が困難であり、喉頭痙攣が起きたと麻酔科医が言った。ただちに行うのはどれか。
- a 応援を要請する。
 - b 吸引管を手渡す。
 - c 気管挿管の準備を行う。
 - d 輪状甲状膜穿刺を行う。
 - e 経鼻エアウェイを手渡す。

正解：a

27. 末梢神経ブロックと該当する術式の組み合わせについて誤っているのはどれか。

- a 開胸術…………… 肋間神経ブロック
- b 開頭術…………… 眼窩下神経ブロック
- c 上肢の骨折…………… 腕神経叢ブロック
- d 人工膝関節置換術…………… 大腿神経ブロック
- e 下腹部開腹手術…………… 腹横筋膜面ブロック

正解：b

28. 術後合併症の原因として誤っているのはどれか。

- a 心筋虚血……………高二酸化炭素血症
- b 低酸素血症……………無気肺
- c 低換気……………肥満
- d 低血圧……………尿閉
- e 不整脈……………代謝性アシドーシス

正解：d

29. 手術室の効率的運用として誤っているのはどれか。

- (1) 手術台の台数を増やす。
 - (2) 手術器材のキット化をする。
 - (3) 看護師周辺業務を外部委託する。
 - (4) 特殊な機器を備えた専門手術室を設置する。
 - (5) 手術枠にこだわらず、手術は随時受け付ける。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

30. 体外式ペースメーカーについて正しいのはどれか。

- (1) ミクロショックの可能性はない。
 - (2) ノイズはセンシング不全の原因にならない。
 - (3) 本体と延長ケーブルとカテーテル電極で構成される。
 - (4) アンダーセンシングとは、センシング感度が低く自己波形に反応しない状態である。
 - (5) 初めてカテーテル電極が心内に留置されたときペーシングの閾値を測定することが重要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

31. 術後せん妄のリスク因子として正しいのはどれか。
- (1) 疼痛
 - (2) 若年者
 - (3) 開頭術
 - (4) 術中出血
 - (5) ベンゾジアゼピンの使用
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

32. 医療機器の保守点検について誤っているのはどれか。
- a 麻酔器の二酸化炭素吸収剤の変色の確認を行う。
 - b 定期点検は添付文書に記載された期間で実施する。
 - c 麻酔器の始業点検は日本麻酔科学会が推奨する方法で1日1回行う。
 - d 医療機器安全管理責任者は施設内の臨床工学技士とともに保守点検を行う。
 - e 医療機器安全管理責任者は麻酔器始業点検を適切に実施するためのチェックリストを作成する。

正解：c

33. 除細動器（2相式）について正しいのはどれか。
- (1) ペーストは超音波用ペーストと共通である。
 - (2) 日常点検で心電図用コードの確認は不要である。
 - (3) 心室細動時の体表設定出力は150～200 Jである。
 - (4) 心房細動や心房粗動時の除細動はR波同期を行う。
 - (5) 電極パドルは日常的に清掃し、破損などがいないか確認する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

34. 悪性高熱症について正しいのはどれか。
- (1) 遺伝性はない。
 - (2) ダントロレンは無効である。
 - (3) 高度なアルカローシスを伴う。
 - (4) 脱分極性筋弛緩薬で誘発されやすい。
 - (5) 揮発性吸入麻酔薬で誘発されやすい。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

35. PCA について正しいのはどれか。
- (1) 過鎮静に注意する。
 - (2) 呼吸抑制に注意する。
 - (3) 小児では使用しない。
 - (4) 局所麻酔薬を使用できない。
 - (5) 抗凝固療法中は使用できない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：a

36. 大量出血時の「死の三徴」として正しい組み合わせはどれか。
- (1) 低体温
 - (2) 尿量低下
 - (3) 血圧低下
 - (4) 凝固障害
 - (5) 代謝性アシドーシス
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

37. 0.75%ロピバカインと生理食塩液を用いて0.25%ロピバカイン溶液30 mLを作るには生理食塩液は何 mL 必要か。
- a 5
 - b 10
 - c 15
 - d 20
 - e 25

正解：d

38. 気管挿管を確認する方法について正しいのはどれか。
- (1) 胸郭の上下運動の確認
 - (2) カプノメータの波形確認
 - (3) 胸部聴診法による呼吸音の聴取
 - (4) 腹部聴診法による呼吸音の聴取
 - (5) パルスオキシメータの基線の揺れ
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

39. HBV 感染者の静脈路確保時に、誤って針を自分の指に刺してしまった。すべきことについて正しいのはどれか。

- (1) 流水で洗い流す。
 - (2) 自身の HBs 抗体を調べる。
 - (3) 患者の HBs 抗体を調べる。
 - (4) クロルヘキシジンで消毒する。
 - (5) 院内感染対策マニュアルに従う。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

40. 正しいのはどれか。

- (1) 局所麻酔薬は運動神経を遮断しない。
 - (2) 横隔膜は筋弛緩薬に対する感受性が低い。
 - (3) 揮発性麻酔薬は PaCO₂ 上昇に対する換気応答を抑制する。
 - (4) オピオイドの高用量急速投与時には全身の筋硬直に注意する。
 - (5) ベンゾジアゼピン系薬剤では PaCO₂ の変化に対する換気応答は変化しない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

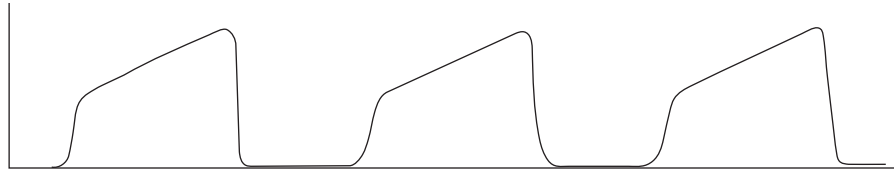
41. 静脈麻酔薬とその特徴の組み合わせで正しいのはどれか。

- (1) ケタミン…………… 覚醒時悪夢
 - (2) ミダゾラム…………… 健忘作用
 - (3) チオペンタール…………… 強アルカリ性
 - (4) プロポフォール…………… 喘息誘発作用
 - (5) デクスメデトミジン…………… 呼吸抑制作用
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

42. 図のカプノグラムから考えられる原因はどれか。

- a 気管支攣縮
- b 肺血栓塞栓症
- c 調節呼吸中の自発呼吸
- d 気管チューブのカフリーク
- e 麻酔器の二酸化炭素吸収剤の劣化



正解：a

43. 空調設備について正しいのはどれか。

- (1) 温度は 22～26℃に調整する。
 - (2) 加湿方法には蒸気式や気化式がある。
 - (3) 輻射式は吹き出す空気の温度を調整する。
 - (4) 手術室内の清浄度と換気回数は関係しない。
 - (5) 空調の騒音レベルは一般手術室で 40～45 dB である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

44. 医薬品の管理について誤っているのはどれか。

- a プロポフォールは習慣性医薬品とされている。
- b 医療用麻薬は毒薬と一緒に金庫に保管・管理する。
- c 医療用麻薬の残液は空容器と共に薬剤部に返却する。
- d 筋弛緩薬を使用する場合は管理簿へ記載が必要である。
- e 特定生物由来製品を使用した場合は製品名・製造番号や患者氏名、投与日を記録して保管する。

正解：b

45. 動脈血液ガス分析で正しいのはどれか。
- (1) pH の正常値は 7.00 ± 0.05 である。
 - (2) 分時換気量が低下すると PaCO_2 の値も低下する。
 - (3) 吸入酸素濃度が増加すると PaO_2 の値も増加する。
 - (4) pH の値は PaCO_2 と血漿重炭酸イオン濃度で決まる。
 - (5) 代謝性アシドーシスでは血漿重炭酸イオン濃度が上昇する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

46. 電気設備について正しいのはどれか。
- (1) クラス I の ME 機器では 2P コンセントでよい。
 - (2) 心臓血管外科手術室では等電位接地を設ける。
 - (3) 等電位接地によりマイクロショックを防止できる。
 - (4) 等電位接地で定める電位差は 10 mV 以下である。
 - (5) クラス II の ME 機器では 3P コンセントが必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

47. 正しいのはどれか。
- (1) 中心静脈圧は左室充満圧を直接反映する。
 - (2) 中心静脈圧の正常値はおよそ 2~6 mmHg である。
 - (3) 末梢挿入型中心静脈カテーテルでは血栓形成リスクが高い。
 - (4) ペースメーカー植え込み後 1 週間での中心静脈カテーテル留置は相対的禁忌である。
 - (5) 尺側皮静脈から挿入した中心静脈カテーテルは中心静脈圧モニタリングに適している。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

48. 片肺換気中に酸素化の維持が困難となった。対処法として誤っているのはどれか。
- a 吸入酸素濃度を上げる。
 - b 健側肺に PEEP を付加する。
 - c 患側肺を間欠的に換気する。
 - d 揮発性吸入麻酔薬の濃度を上げる。
 - e 気管支鏡でダブルルーメンチューブの位置を確認する。

正解：d

49. 危機的出血時にB型の患者に投与できる適合血の組み合わせとして正しいのはどれか。

- (1) 赤血球液-LR：B型，新鮮凍結血漿：AB型
 - (2) 赤血球液-LR：B型，新鮮凍結血漿：O型
 - (3) 赤血球液-LR：AB型，新鮮凍結血漿：A型
 - (4) 赤血球液-LR：O型，新鮮凍結血漿：O型
 - (5) 赤血球液-LR：O型，新鮮凍結血漿：B型
- a (1)，(2) b (1)，(5) c (2)，(3)
d (3)，(4) e (4)，(5)

正解：b

50. 腸間膜牽引症候群について正しいのはどれか。

- (1) 徐脈を呈する。
 - (2) 顔面蒼白を呈する。
 - (3) 急激な血圧低下が生じる。
 - (4) プロスタサイクリンの放出が原因である。
 - (5) アナフィラキシーショックとの鑑別が必要である。
- a (1)，(2)，(3) b (1)，(2)，(5) c (1)，(4)，(5)
d (2)，(3)，(4) e (3)，(4)，(5)

正解：e

51. 全身麻酔中に心室細動を認めた場合の初期対応で正しいのはどれか。

- (1) 応援の要請
 - (2) 非同期除細動
 - (3) 緊急カートの準備
 - (4) リドカインの静脈内投与
 - (5) アドレナリンの気管内投与
- a (1)，(2)，(3) b (1)，(2)，(5) c (1)，(4)，(5)
d (2)，(3)，(4) e (3)，(4)，(5)

正解：a

52. 輸血について正しいのはどれか。

- (1) 貯血式自己血では血小板は減少しない。
 - (2) 回収式自己血輸血では凝固因子は補充されない。
 - (3) 等容積性希釈式自己血輸血では血小板は補充される。
 - (4) 放射線照射血の使用によりGVHDの発生は予防できる。
 - (5) 輸血用血液製剤の輸血の際には白血球除去フィルターは必要である。
- a (1)，(2)，(3) b (1)，(2)，(5) c (1)，(4)，(5)
d (2)，(3)，(4) e (3)，(4)，(5)

正解：d

53. 麻酔時の誤嚥について正しいのはどれか。
- (1) 下部消化管閉塞患者でも発症する。
 - (2) 重症糖尿病患者では注意が必要である。
 - (3) フルストマック患者の麻酔導入は迅速導入で行う。
 - (4) 声門上器具を使用している場合は誤嚥は生じない。
 - (5) フルストマック患者では気管挿管確認前に輪状軟骨圧迫を解除する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

54. 非ステロイド性抗炎症薬の副作用として正しいのはどれか。
- (1) 徐脈
 - (2) 掻痒感
 - (3) 腎機能障害
 - (4) 消化管出血
 - (5) 血小板凝集抑制
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

55. カプノメトリについて正しいのはどれか。
- (1) 抜管後には使用できない。
 - (2) 悪性高熱症では P_{ETCO_2} は低下する。
 - (3) 肺血栓塞栓症では P_{ETCO_2} は上昇する。
 - (4) 人工呼吸器のリークでは P_{ETCO_2} は低下する。
 - (5) 二酸化炭素吸収剤の劣化では基線が 0 mmHg に戻らない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

56. 経食道心エコー法 (TEE) について正しいのはどれか。
- (1) 左室容量を評価できる。
 - (2) 壁運動異常を評価できる。
 - (3) 拡張能の評価はできない。
 - (4) ベントチューブの位置は評価できない。
 - (5) 食道静脈瘤を合併する症例では使用しない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

57. 「不適切な言葉を発し、指示に従うことはできないが、疼痛に適切に反応でき、呼びかけにより開眼する患者」の GCS 点数はどれか。

- a 15
- b 13
- c 11
- d 9
- e 7

正解：c

58. 体重 50 kg の患者に 0.2 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ で 6 時間投与した場合、レミフェンタニル (2 mg/バイアル) は何バイアル必要か。

- a 1
- b 2
- c 3
- d 4
- e 5

正解：b

59. 新型コロナウイルスに対する消毒に有効なアルコール濃度 (%) はどれか (令和 3 年 4 月 22 日厚生労働省事務連絡に基づく)。

- (1) 30
- (2) 50
- (3) 70
- (4) 90
- (5) 100

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
- d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

60. 配合変化に注意すべき薬剤の組み合わせで正しいのはどれか。

- (1) ミダゾラム…………… レミフェンタニル
- (2) プロポフォール…………… ミダゾラム
- (3) ドブタミン…………… 炭酸水素ナトリウム
- (4) チオペンタール…………… ロクロニウム
- (5) 炭酸水素ナトリウム…………… グルコン酸カルシウム

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
- d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e